

御岳山

2015年8月28日（金）

山川さん、布目さんが「レンゲショウマを見たい」との要望で8月28日（金）に御岳山ハイクを企画した。コースは富士峰園地のレンゲショウマを見て、御岳神社に参拝し、ロックガーデンを周遊する。

金曜日であるが参加者は、山川さん、布目さん、小山さん、岡部さん、堀さん、根岸さん、一年ぶり参加の竹内さんと熊本の8名で御嶽駅に9:16に集合する。



根岸さん、竹内さん、熊本が一本早い電車で、集合場所の御嶽駅に着いた（8:53）



他の皆さんの到着まで時間があり、駅前に流れる御岳溪谷を眺めに行く。兩岸の木々は色づき始めていた。駅の観光案内所で確認したところ、今年は暑い日が続いたせいか、レンゲショウマは既に終わったと・・・今日はレンゲショウマがメインディッシュなのだ。 どうしよう・・・



後続組は 9:14 の到着で改札に岡部さんを先頭に現れた。



バスでケーブルカー乗り場まで、約 10 分で到着。



ケーブル滝本駅で往復乗車券（¥1100）を購入、SUICA が使用で来た。



標高差 423.6m、最大勾配斜度は 25 度あり 6 分程で、山頂駅に到着する。



標高 831m の御岳平に 9:50 に到着した。御岳平は濃いガスで包まれて遠望はゼロ。ザックカバーを着ける。



準備を終え、恒例のストレッチ体操で体を解し、富士峰園地のレンゲショウマを見に行こうとして・・・土産屋の庭に最初のレンゲショウマを見つけた（下写真）。駅観光案内でもう終わったと言っていたが・・・



これぞ、レンゲショウマ！



純白なレンゲショウマ



富士峰園地でレンゲショウマを探す



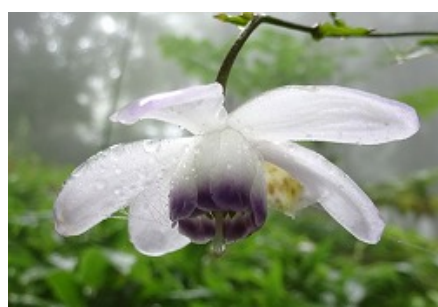
ピークを過ぎ散っている花もあるが、まだまだ、多数咲いている。



これが綺麗！



まだ蕾も多数あり、まだ十分楽しめそうだ。





十分にレンゲショウマを鑑賞し、堪能して次の御岳神社へ向かう



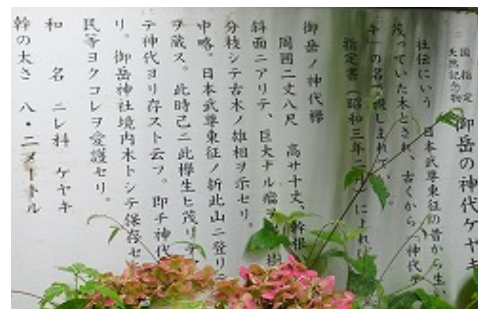
富士峰園地の山頂（リフト終点）からビジターセンター、神代櫓を見て、武蔵御嶽神社に向かう。



ビジターセンター（WC）も寄らず、瓦葺屋根の古民家も遠くから眺めて次に進む。



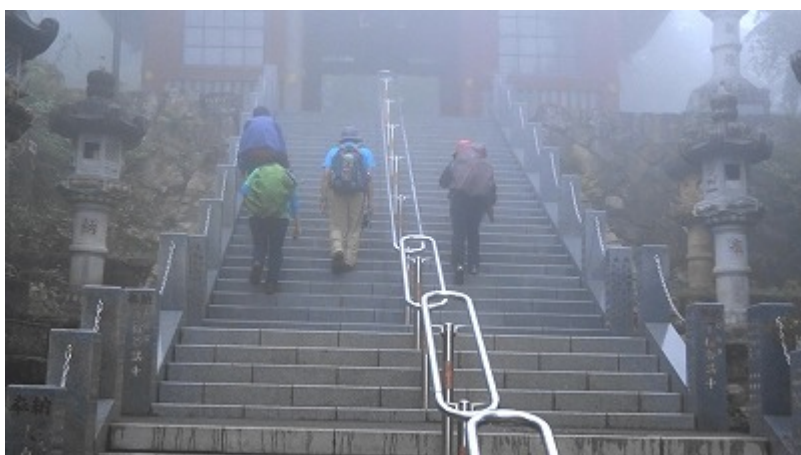
宿坊（民宿）の集落を過ぎると・・・



日本武尊が東征の折に御岳に来た時からあると云う、国指定天然記念物の「神代ケヤキ」



10:40 武蔵御嶽神社山門の大鳥居に到着（10:40）。



これから本殿まで延々と石段が続く。
（450 段あるそうだ）



本殿に登る途中に宝物殿がありその前に騎馬像があった。国宝の大鎧を奉納した武者、畠山重忠の像。



武蔵御嶽神社の本殿（左写真）は改装中で、全体は見る事が出来ず、参拝だけして更に奥に進んだ。

＊左写真は Web から借用



10:54 に御岳山山頂（929m）の標識がある大口真神社に到着した。



その奥には奥宮（日本武尊を祭る）の遥拝所があったが濃いガスで全く見ることは出来なかった。



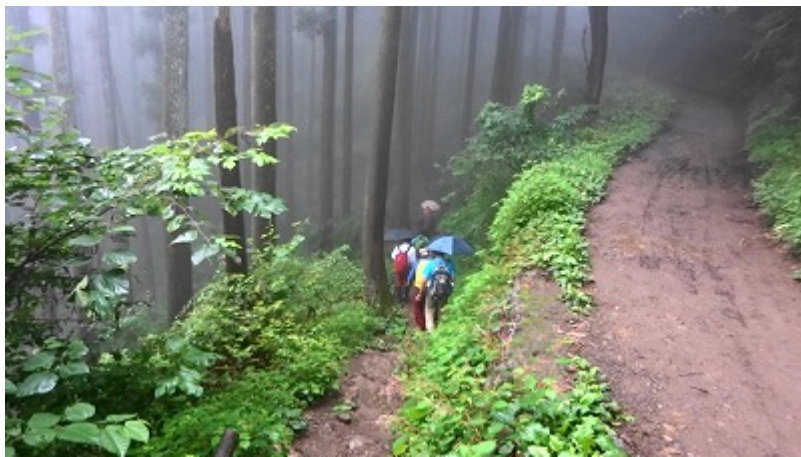
御岳山山頂（929m）で記念写真（11:01）



山頂の神社近くにもレンゲショウマの群生があった。
参道の途中からロックガーデンに向かう近道があり、標識に従っていく



大岳山の方角に向かって進む



暫く進むと天狗岩・ロックガーデンへの分岐があり、我々は先ず天狗岩に向かって下る。



大きな天狗岩（鎖があり登れる）が現れ、ここがロックガーデンの入口であった。



斜面を下り、沢に出る。
沢に沿って上流に登る。



大きな岩や石に囲まれた溪流歩きである。
これが岩石園（ロックガーデン）
である。



苔むした岩や石の遊歩道。



11:48 綾広の滝の少し手前にある休憩舎（WC）に到着する。



丁度 12 時になり、休憩舎の前のテーブルを囲んで昼食にする。

女性陣の皆様から昼食のお惣菜を沢山持ってきていただき、美味しくてもう満腹、満腹！ご馳走様でした。



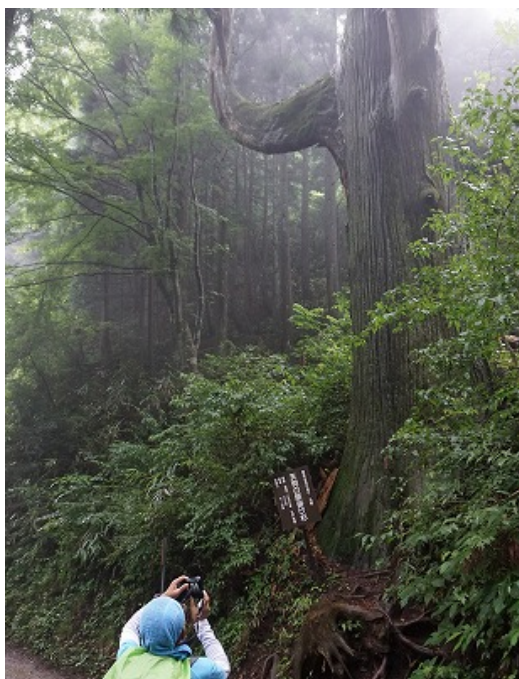
満腹のお腹を抱えて次の「綾広の滝」へと進む。



12:35 綾広の滝に到着し記念写真を撮る。



綾広の滝から直ぐに大岳山へ行く登山道に出て、我々は反対方向の神社及びケーブルカー駅の方へ進む。

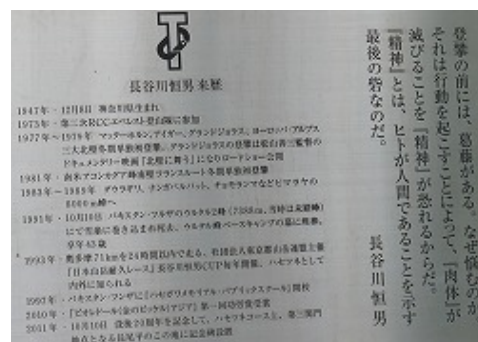


武蔵御嶽神社奥ノ院への参道入口（登山口）の近くに、太い枝が直角に伸びた杉の大木があり「天狗の腰掛け杉」と名付けられていた。



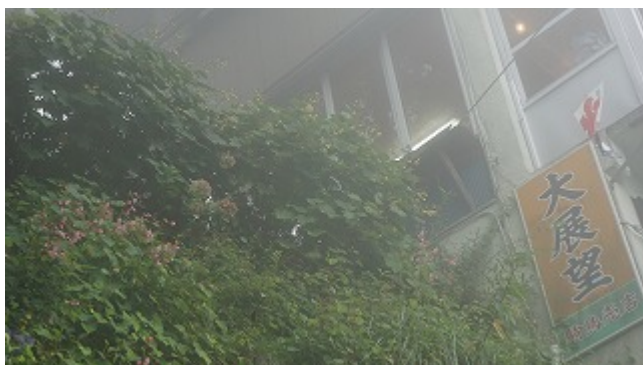
予定より約1時間早いペースで来ており、
長尾平の茶店に着いたところで、
時間調整の休憩。

ここから宿坊「憩山荘」に早めに到着する
旨電話で連絡する。(13:10)



長尾平にヨーロッパアルプス3大北壁冬季単独初登攀した著名な登山家 長谷川恒男さんの碑があった。
何故こんなところに？

奥多摩71kmを24時間以内で走る「日本山岳耐久レース」があり、ハセツネCUPとして毎年開催され、
ハセツネコースの第三関門地点がこの長尾平だそうで、記念碑が設置されていた。 納得！



宿坊集落に戻ったとき、「あれが黄色いレンゲシウマ」と布目さんが、垣根の上方に咲く花を指した。



予定より50分早く「憩山荘」(片柳さん)に到着した。(12:26) 根岸・竹内・熊本は2回目の訪問



憩山荘さんで入浴・休憩（鮎の塩焼き・手造り蒟蒻刺身、茶そば・他）のパック（¥1620）でお世話になった。

入浴後、ビールで乾杯、鮎の塩焼き、柚子味の刺身蒟蒻が旨かった。

片柳さん、お世話になりました。



約 90 分休憩し、憩山荘を後にし、ケーブルカー、バスを乗り継いで、御嶽駅に到着。



16:14 発の青梅行の電車で帰路に着きました。

今回の御岳山の山旅でも沢山の高山植物に出会いました。下記にまとめて掲載した。



シュウカイドウ



ガクアジサイ



タマアジサイ



モミジガサ



モミジガサ



クサノオオバギク



タマアジサイ



ガクウツギ



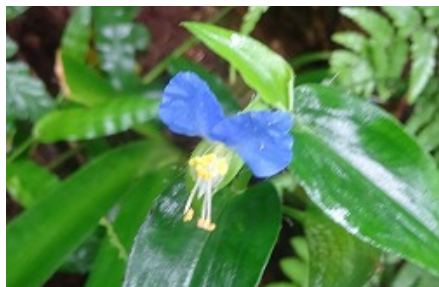
ツルニンジン



ツルニンジンの蕾



フシグロセンノウ



ツユクサ



ツリフネソウ



ヒヨドリソウ



キンミズヒキ



タマガワホトトギス



ヘクソカズラ



シュウメイギク



ノコンギク



葛 (クズ)



ミズヒキ